

安全で快適な道路交通を実現するためのITS(Intelligent Transport Systems)は現在本格的な実用化に向けたフェーズに入りつつあり、実証実験・標準化をはじめとした研究・開発が広く行われています。ITSは人と車と道路を結ぶ高度なネットワークを実現するための要素技術、システム技術によって実現され、これらの技術は国内外において広く研究されており日々の発展は目覚ましいものがあります。最近では自動運転の実用化を目指した研究開発が活発であり、さらに先進運転支援システム(ADAS)やMobility as a Service(MaaS)などをキーワードに未来の交通システムに関する議論も盛んに行われています。そこで、ITSを支える要素技術、システム技術、アプリケーションなどを対象とする質の高い論文による論文小特集を出版することにより最新の話題の提供を行い、ITS技術の更なる発展を図ることを目的として「ITS技術小特集(2021年2月号)」を企画致しました。本小特集では、このテーマに関する英文論文を一般に広く募集します。

## 1. 対象分野

自動運転技術、先進運転支援システム(ADAS)、インテリジェントビークル、Mobility as a Service(MaaS)、パーソナルモビリティ、コネクテッドカー、ITSにおけるスマートフォン応用、ITSデバイス技術、EV(Electric Vehicle)関連技術、ITSインフラ技術、航空・海上・陸上ITS技術、ITS交通制御、ITSセンシング/センサ融合技術、ITS画像技術、衝突回避システム、ITS情報通信技術、プローブデータ、ITSにおけるビッグデータ応用、歩行者ITS、ITSヒューマン技術(ITSのための認知工学・人間工学・認知心理学・ヒューマンコンピュータインタラクションなど)、スマートシティ、ITSと社会生活に関する総合的研究(福祉・エコロジー・法制度・保険制度・経済波及効果、消費者・市民の立場からの要望、都市計画など)、ITS関連産業の総合的見地からの研究(ITS技術の研究・開発・施策の動向、ITS関連の開発機構・コンソーシアムなどの動向、情報通信業界・自動車機器業界・交通インフラ業界などの動向、国際標準化への貢献など)、その他ITSに関連する研究

## 2. 論文の執筆と取扱い

通常の論文執筆と同一とし、原則として刷り上がり8ページ程度、レターは2ページ程度とします。詳細はInformation for Authors ([http://www.ieice.org/eng/shiori/mokujj\\_ess.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokujj_ess.html))に従って下さい。査読後の再提出期間が短縮される場合があります。投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本学会員でなければなりません。論文掲載の場合、掲載料を前払いにてお支払い頂きますので、あらかじめ御了承下さい。掲載料支払い期限は2020年11月15日です。期限までに納入されないと掲載取り消しとなります。

## 3. 論文投稿締切日

2020年5月1日(金) 厳守

## 4. 投稿方法

電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。なお、電子ファイルの作成や投稿論文管理システムの利用が困難な場合は、下記の間合せ先まで御相談ください。

[https://review.ieice.org/regist\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist_e.aspx) より登録を行って下さい。フォーマットはPDFのみ受け付けます。なお登録時には必ず "Journal/Section" で [Special TS] Intelligent Transport Systems を選択して下さい。[Regular EA] Fundamentals を決して選択しないで下さい。

## 5. 書類送付先および問合せ先

佐保賢志

富山県立大学 工学部 知能ロボット工学科

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL: 0766-56-7500, FAX: 0766-56-6182, E-mail: saho@pu-toyama.ac.jp

## 6. 小特集編集委員会

委員長 和田友孝(関西大)

幹事 佐保賢志(富山県立大学)

委員 間邊哲也(埼玉大学)、小野晋太郎(東京大学)、小野口一則(弘前大学)、金帝演(鶴岡高専)、高取祐介(神奈川工科大学)、長谷川孝明(埼玉大学)、上條俊介(東京大学)、羽多野裕之(三重大学)、羽瀨裕真(茨城大学)、牧戸知史(豊田中央研究所)、水井潔(関東学院大学)、村田英一(京都大学)、山里敬也(名古屋大学)、古艶磊(立命館大学)、藤井雅弘(宇都宮大学)、永長知孝(関東学院大学)、大野光平(明治大学)、横田孝義(鳥取大学)